

2017年度 経済学部 研究プロジェクト 中間報告会プログラム

Mid-year Presentations of Independent Research Project, Faculty of Economics, 2017

2017年10月14日(土) 13:00-17:40 三田キャンパス南校舎6F 463教室

October 14, 2017, Room 463, South Building, Mita Campus

【第1部】

	発表者	指導教員	発表タイトル
13:00-13:10	はじめに		
13:10-13:30	清水 祐弥	大垣 昌夫	Overconfidenceによる携帯電話の料金プラン選択に関する行動の差異 —仮想質問を用いたアンケート調査—
13:30-13:50	齋藤 建文	大垣 昌夫	カデンツの法則の経済理論と実証分析 —コード進行の歴史的発展法則—
13:50-14:10	木本 遼	北尾 早霧	ベーシックインカム導入の実現可能性

【第2部】

14:20-14:40	中井 正和	坂井 豊貴	ケイパビリティと相対的貧困
14:40-15:00	安西 ちまり	光田 達矢	日本型バレンタインはジェンダーを超えるか —1960年代から90年代の動向とこれからの考察—
15:00-15:20	越川 祐斗	大西 広	遊牧生産方式の展開 —先行研究調査地の視察をつうじて—

【第3部】

15:30-15:50	長坂 直哉	長田 進	大学と地域をつなぐコーディネーターについて
15:50-16:10	間 てん太	長田 進	東京一極集中論の変遷
16:10-16:30	友野 雅樹	長田 進	アニメツーリズムにおける行政の役割

【第4部】

16:40-17:00	山崎 和佳奈	志村 明彦	英語学習における動機減退とその回復 —質的研究を用いたダイナミックなプロセスの解明—
17:00-17:20	林 駿	鈴木 亮子	対面会話における笑いの身体的信号・誘発原因 —性差の存在有無について—
17:20-17:40	講評 (コーディネーター) ・ おわりに		